

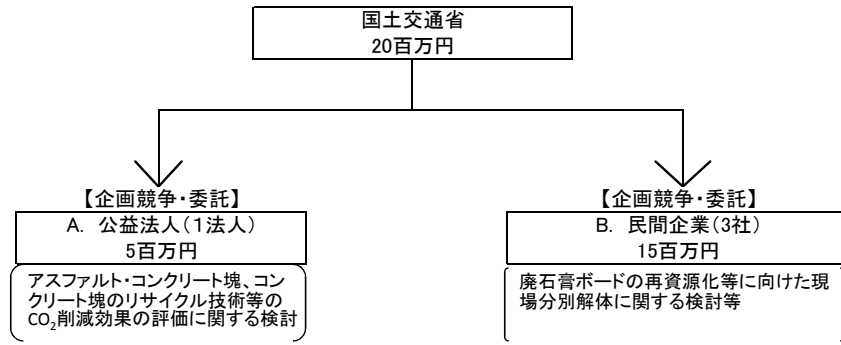
平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	建設分野における循環型社会構築の推進		担当部局庁	総合政策局 土地・建設産業局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度／平成25年度		担当課室	公共事業企画調整課 事業総括調整官室 建設業課		事業総括調整官 光成政和 建設業課長 谷協暁		
会計区分	一般会計		施策名	9 地球温暖化防止等の環境の保全を行う				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	環境基本法(6条)、循環型社会形成推進基本法(3条～7条、9条)、資源有効利用促進法(3条)、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(4条)、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(3条、7条)		関係する計画、 通知等	建設リサイクル推進計画2008(平成20年4月) ^{※1}				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	天然資源が少ない我が国が持続可能な発展を続けていくため、廃棄物が適正・有効に利用・処分される「循環型社会」を構築すべく、建設資材に係る資材の再資源化等に関する法律(以下、「建設リサイクル法」という。)の遵守等を徹底するとともに、「建設リサイクル推進計画2008」を着実に実施し、建設副産物の排出量抑制や再資源化率の向上を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	「建設リサイクル推進計画2008」に掲げられている施策の実施、及び建設リサイクル法の施行状況の評価・検討を踏まえた建設リサイクル法基本方針の改定に係る検討等を行う。 ※1)建設リサイクル推進計画2008(平成20年4月):国土交通省発注の直轄工事の発注者、受注者及びその関係者を対象とし、同省における建設リサイクルの推進に向けた基本的考え方、目標、具体的施策を内容とする計画。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予 算 の 状 況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	—	28	22	21	18	
		補正予算	—	0	0	0		
		繰越し等	—	0	0	0		
	計	—	28	22	21	18		
	執行額	—	23	20				
執行率(%)	—	84%	92%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (24年度)
	建設廃棄物の再資源化等率 建設発生土の有効利用率		成果実績	%	93.7 78.6	—	—	94 87
			達成度	%	99.7 90.3	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	当事業は主に、「建設リサイクル推進計画2008」に掲げられている施策等について検討するものであり、活動指標及び活動実績(アウトプット)を定めて実施するという性質のものではない。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	—
単位当たり コスト	—		算出根拠	—				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求					
	諸謝金	0.1百万円	0.1百万円	一部調査検討が平成23年度で終了することによる減額				
	職員旅費	0.2百万円	0.4百万円					
	地球温暖化防止等対策調査費	21百万円	17百万円					
	計	21百万円	18百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である企画競争有識者委員会により審議していただいている。また、契約している相手方から直接報告書を提出させることにより事業実施内容を把握している。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 建設リサイクル関係者と検討成果について意見交換を行うなど事業効果の検証を行い、見直しを図った。また、省令等の制度改正の検討に必要な事業内容に重点化を図った。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善②	事業内容の重点化は図られており、事業効果の検証も一定程度行われている。しかしながら、事業成果を民間企業が実際に活用しているかについての検証は不十分であり、今後は事業成果の普及について十分検証すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
事業成果の普及については、調査終了後に検証を行う予定である。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(財)先端建設技術センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費等	5.136			
その他	旅費、報告書印刷費等	0.009			
計		5	計		0
B.(株)日本能率協会総合研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費等	7.610			
その他	旅費、報告書印刷費等	0.160			
計		8	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.企画競争・公益法人

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)先端建設技術センター	建設工事で排出されるアスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊のリサイクル技術等のCO2削減効果の評価に関する検討を行う。	5.145	6	99.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.企画競争・民間企業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本能率協会総合研究所	廃石膏ボードの再資源化促進を見据え、分別解体の方法を明確にするための検討調査を行うとともに、分別解体のマニュアル作成を行う。	7.770	4	99.3%
2	日本工営(株)	建設発生土の一次仮置きの実態や関連する条例等を整理し、建設発生土の適切な仮置き方法に関する検討を行う。	4.830	4	99.4%
3	(株)日本総合研究所	民間事業者が国の管理する国の管理する公共空間を活用し、PFI事業により太陽光発電事業等を実施するにあたり、事業化に向けて解決しなければならない課題等の検討を行う。	2.594	6	97.9%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					